

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/4/11		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	① ② ③										
	1	コンクリートガラ			15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無			
	2				m ³						
3				m ³							
4				m ³							
5				m ³							
10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0352
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/27 8:15	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/27 8:30	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/27 8:45	5 m ³			1
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
	D	伐採木						
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	9:00		承認	審査	作成					
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事												
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率				
1	コンクリートガラ(タコフマット付き)	B	02	D	B	15	m ³	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無		
2							m ³							
3							m ³							
4							m ³							
5							m ³							
・破碎不可 ・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0353
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
	1	1	コンクリートガラ(タコフマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/27 9:00	5	m ³		1
	1	2	コンクリートガラ(タコフマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/27 9:20	5	m ³		1
	1	3	コンクリートガラ(タコフマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/27 9:30	5	m ³		1
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028		
作業主管理	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事										
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア						2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
線量測定	線量測定年月日	2018/4/10		測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	① ② ③											
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2						m ²					
3						m ²						
4						m ²						
5						m ²						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0363
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
1	1	金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/25 10:15	5 m ²				1
											m ²				
											m ²				
											m ²				
											m ²				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
①	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日	(木)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア			2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号 F1-ICWBL-54			
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物その他	C	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4						m ²			
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0364
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3		ICWBL	F1-ICWBL-83
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/26 10:15	4 m ²			2
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/26 10:15	3 m ²			1
	3	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 10:00	2 m ²			3
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013707 - 0180																																																																							
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月24日			(火)		10:30			承認		審査		作成																																																																							
	作業件名		SARRY II 設置																																																																																			
	発生場所		プロセス建屋 1階、サイドバンカ建屋 1階、SPT建屋 1階										2018/4/12		2018/4/12		2018/4/12																																																																					
	作業主管 G		処理設備グループ					監理員			TEL																																																																											
	元請会社							担当者			TEL																																																																											
	線量測定年月日		2018/2/27		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICW-048																																																																							
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																					
	1		不燃物(コンクリートガラ)			B 02 D B			4 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																							
	2		不燃物(アスファルトガラ)			B 09 D B			2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																							
3		不燃物(土砂類)			B 04 W A			4 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																								
4		不燃物(金属ガラ)			B 01 D A			3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																								
5								m ²																																																																														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9">2018年4月24日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日	2018年4月24日									測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-012							2										3										4									
線量測定内容																																																																																						
測定日	2018年4月24日																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																			
1		ICW	F1-ICW-012																																																																																			
2																																																																																						
3																																																																																						
4																																																																																						
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																										
	3	1	不燃物(土砂類) ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/4/24 10:45	4 m ²			1																																																																										
									m ²																																																																													
									m ²																																																																													
									m ²																																																																													
									m ²																																																																													
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																						
メ モ																																																																																						
※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																													
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —																																																																														
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																														
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																														
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —																																																																														
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —																																																																														
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																																																														
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																																																														
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																																																														
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																															
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	H4エリア					2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	ICW		管理番号
								F1-ICW-322	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	10 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
10tダンプ×2回									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0373
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2018年4月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 8:35	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務						
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号 099	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
			①	②	③		$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属コンテナ	B	01	D	A	3 m ²	3 μ Sv/h
	2						m ²	
3						m ²		
4						m ²		
5						m ²		
持込 4月中に処理希望								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0374
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属コンテナ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/25 9:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務						
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12	
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号 099	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
	1	金属コンテナ	B	01	D	A	3 m ³	3 μ Sv/h
	2						m ³	
	3					m ³		
	4					m ³		
	5					m ³		
	持込 4月中に処理希望							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0375
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属コンテナ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/25 9:50	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12			
	作業主管 G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号 099			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属コンテナ	B	01	D	A	3 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	持込 4月中に処理希望									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0376
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属コンテナ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/25 10:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	12:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務						
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12	
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号 099	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		保管物名	①	②	③			
	1	金属コンテナ	B	01	D	A	3 m ³	3 μSv/h
	2						m ³	
3						m ³		
4						m ³		
5						m ³		
持込 4月中に処理希望								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0377
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属コンテナ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 11:10	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0050

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	Bエリアタンク設置工事									
	発生場所	H2エリア			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/4/12	測定者			測定器名	ICW				
						管理番号	ICW-348				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
							β+γ 線量率				
G 記 入 欄 メ モ	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	2	コンクリートガラ	B	02	D	B	0.2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	3	保温材	B	06	D	B	0.2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	4	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0378
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 10:40	1 m ²			1
	2	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 10:40	0.2 m ²			1
	4	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 10:40	1 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0050

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク設置工事									
	発生場所	H4エリア北側(GN-25東)						2018/4/16	2018/4/16	2018/4/16	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/3/13	測定者			測定器名	SC		管理番号	F1-SC-080	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃物その他	B	10	D	B	2 m ³	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ³	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	塩化ビニール類(塩ビ管)	B	05	D	B	2 m ³	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ³					
5						m ³					
不燃物その他内訳: 防災シート、金属入り補強ホース、シーラント付着缶類、シーラント屑											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0389
				2018/4/16
調整後保管日時		2018年4月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 9:30	3 m ³			1
	2	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 9:30	2 m ³			1
	3	1	塩化ビニール類(塩ビ管) (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/26 9:30	2 m ³			2
									m ³			
									m ³			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013107 - 0001				
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日				(月)	8:30				承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄			受付		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)										受 付 番 号							
	発生場所	A・B・K系排水路										2018/4/17	2018/4/17	2018/4/17	廃2018	—	04	—	0390
	作業主管G	土木保全・総括グループ					監理員				TEL				2018/4/17				
	元請会社						担当者				TEL				調整後保管日時 2018年4月23日 8:30				
	線量測定年月日	2018/4/4		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120			【保管時の指示事項等】					
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率							
	1	土砂類				B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.08 mSv/h	無						
	2									m ³									
	3									m ³									
4									m ³										
5									m ³										
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																			
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	土砂類 ⑩		5 μ Sv/h		25 μ Sv/h				エリアC		2018/4/23 8:10		8 m ³			1	
															m ³				
															m ³				
															m ³				
															m ³				
															m ³				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
	※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —						
06 —					07 —		08 —		09 —		10 —								
B			不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類							
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他							
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —							
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —							
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —							
D			伐採木																
② 状 態			D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																			
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																			
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/4/16	2018/4/16	2018/4/16	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/10	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-113		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	難燃物その他(PE管)	C	04	D	A	5 m ³	0.005 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	1.6 mSv/h
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
β・α線量率 1.55mSv/h											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0391
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月23日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(PE管)	5 μSv/h	50 μSv/h	150 μSv/h	エリアW1	2018/4/23 11:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013708 - 0029																																																																							
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日				(月)	12:30				承認	審査	作成																																																																									
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																																																																				
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他										2018/4/16	2018/4/16	2018/4/16																																																																								
	作業主管G	貯留設備グループ					監理員					TEL																																																																										
	元請会社						担当者					TEL																																																																										
	線量測定年月日	2018/1/10		測定者				測定器名	電離箱式サーベイメータ			管理番号	F1-ICWBL-113																																																																									
	No.	保管物名				※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																								
	1	難燃物その他(PE管)				C	04	D	A	5	m ²	0.005	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	1.6	mSv/h																																																																				
	2										m ²																																																																											
	3										m ²																																																																											
4										m ²																																																																												
5										m ²																																																																												
$\beta \cdot \alpha$ 線量率 1.55(m)Sv/h																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9">2018年4月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日	2018年4月23日									測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-83							2										3										4									
線量測定内容																																																																																						
測定日	2018年4月23日																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																			
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																			
2																																																																																						
3																																																																																						
4																																																																																						
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																										
	1	1	難燃物その他(PE管)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	100 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/23 11:10	4 m ²			1																																																																										
									m ²																																																																													
									m ²																																																																													
									m ²																																																																													
									m ²																																																																													
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																						
メ モ																																																																																						
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																									
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																									
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																									
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																									
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																									
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																									
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																									
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																														
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0006		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日			(火)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	濃縮処理水タンクエリア他PE管設置工事ならびに同関連除却工事										
	発生場所	C2エリア近傍							2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/13	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-3		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	D	A	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	難燃物その他	C	04	D	A	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3						m ²					
4						m ²						
5						m ²						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 11:05	4 m ²			1
	2	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/24 11:00	2.3 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —				
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類				
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他				
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —				
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —				
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —				
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —				
	01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)												
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。												
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0006

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	濃縮処理水タンクエリア他PE管設置工事ならびに同関連除却工事								
	発生場所	C2エリア近傍					2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/4/13	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-3	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	木材類	A	03	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	可燃物その他	A	04	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0394
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月25日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/25 11:50	5 m ²			1
	3	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/25 12:00	1 m ²			2
	4	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/25 12:00	0.1 m ²			2
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事								
	発生場所	G1南エリア						2018/4/17	2018/4/17	2018/4/17
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/17	測定者			測定器名	ICWBM		管理番号	F1-ICWBL-85
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	可燃物	A	04	W	B	5 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0395
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/24 9:00	5.6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日	(木)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1エリア			2018/4/17	2018/4/17	2018/4/17			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
G	線量測定年月日	2018/4/16	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04			
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ポリウエアゴミ	B	10	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0396
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウエアゴミ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/26 8:25	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0016		
保 管 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)										
	発生場所	4号機R/B西側						2018/4/16	2018/4/16	2018/4/16		
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/13	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-3		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	金属ガラ	B	01	D	B	6 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無			
2	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無			
3						m ³						
4						m ³						
5						m ³						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0398
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月27日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/27 10:10	6 m ³				1
2	1	不燃物その他③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/27 10:10	1 m ³				1
								m ³				
								m ³				
								m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
			B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
②	C 難燃物	01 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		D 伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		③ 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0006

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	13:00	承認	審査	作成
	作業件名	濃縮処理水タンクエリア他PE管設置工事ならびに同関連除却工事					
	発生場所	G6タンクエリア、G3北タンクエリア					
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL	
	元請会社				担当者	TEL	
G	線量測定年月日	2018/4/9	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-24
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		保管物名	①	②	③		β・α 汚染の有無
	1	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ³ 0.01 mSv/h 0.01 mSv/h 無
	2	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ³ 0.01 mSv/h 0.01 mSv/h 無
3	難燃物その他	A	04	D	A	1 m ³ 0.01 mSv/h 0.01 mSv/h 無	
4						m ³	
5						m ³	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0399
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月25日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 12:10	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013210 - 0001				
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	9:00		承認	審査	作成					
	作業件名	#1ガレキ撤去工事												
	発生場所	1号機周辺ヤード					2018/4/17	2018/4/17	2018/4/16					
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員			TEL						
	元請会社				担当者			TEL						
	線量測定年月日	2018/4/12	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-101					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
	1	可燃物：紙・ウェス類	A	01	W	B	1.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無				
	2	可燃物：プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	3.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無				
	3						m ²							
4						m ²								
5						m ²								
1) 透明袋が結露しています														
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	可燃物：紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/23 8:50	0.9 m ²			1		
	2	1	可燃物：プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/23 8:50	4.5 m ²			1		
									m ²					
									m ²					
									m ²					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)												
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。												
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事							
	発生場所	1号機周辺ヤード			2018/4/17	2018/4/17	2018/4/17		
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/4/12	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-101		
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	可燃物：木材類	A 03	D B	2.5 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
5				m ³					
※透明袋が結露しています									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0401
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物：木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/25 8:40	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	12:00		承認	審査	作成				
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カパー工事											
	発生場所	BCヤード						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18			
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/4/16	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361			
	No.	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③									
1	紙・ウエス	A	01	D	B	0.7	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール	A	02	D	B	0.5	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無	
3	可燃その他	A	04	D	B	0.7	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無	
4	金属がら	B	01	D	B	1.5	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無	
5	計器類	B	03	D	B	0.2	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無	
トラック1台分 注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0402
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月23日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICW	F1-ICW-012
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/23 11:30	0.1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/23 11:30	1.2 m ²			1
	3	1	可燃その他	2 μ Sv/h	8 μ Sv/h		エリアO	2018/4/23 11:30	2 m ²			1
	5	1	計器類 ⑩	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h		エリアC	2018/4/23 11:45	0.2 m ²			2
	7	1	不燃その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/23 11:45	0.8 m ²			2
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①		②	③									
	6	ケーブル類	B	08	D	B	0.2	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	7	不燃その他	B	10	D	B	0.7	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	8	ゴム類	C	01	D	B	0.2	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	9	難燃シート類	C	02	D	B	0.3	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	04	—	0402

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0012

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	水処理配管外面修理工事									
	発生場所	プロセス主建屋 1FL						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/13	測定者			測定器名	電離箱サーバイメータ		管理番号	F1-ICWBL-27	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.1 m ²	0.004 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.02 mSv/h
	2	金属ガラ(缶)	B	01	D	B	0.1 m ²	0.004 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h
3	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.3 m ²	0.004 mSv/h	0.04 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h	
4	不燃物その他	B	10	D	B	0.3 m ²	0.004 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h	
5						m ²					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0403
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μSv/h	10 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/4/24 9:40	0.1 m ²			1
	2	1	金属ガラ(缶)	5 μSv/h	10 μSv/h	80 μSv/h	エリアW1	2018/4/24 9:40	0.1 m ²			1
	3	1	塩化ビニール類	5 μSv/h	10 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2018/4/24 9:40	0.3 m ²			1
	4	1	不燃物その他	5 μSv/h	10 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2018/4/24 9:40	0.3 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012911 - 0001																																																																																													
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	8:30		承認	審査	作成																																																																																														
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																																																																																																					
	発生場所	共用プール建屋 屋外					2018/4/18	2018/4/17	2018/4/17																																																																																														
	作業主管G	設備電源グループ			監理員			TEL																																																																																															
	元請会社				担当者			TEL																																																																																															
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注																																																																																													
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																												
	1	足場材 他			B	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																											
	2								m ²																																																																																														
	3								m ²																																																																																														
4								m ²																																																																																															
5								m ²																																																																																															
注:F1-ICW-218/F1-ICWBL-35																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">線量測定内容</th> </tr> <tr> <td>測定日</td> <td colspan="12">2018年4月24日</td> </tr> <tr> <td>測定No.</td> <td>氏名</td> <td>測定器</td> <td colspan="10">管理番号</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="10">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> </tbody> </table>													線量測定内容													測定日	2018年4月24日												測定No.	氏名	測定器	管理番号										1		ICWBL	F1-ICWBL-83										2													3													4												
線量測定内容																																																																																																							
測定日	2018年4月24日																																																																																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																																				
2																																																																																																							
3																																																																																																							
4																																																																																																							
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																											
	1	1	足場材 他 ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:05	5 m ²			1																																																																																											
									m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																						
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																										
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																										
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																										
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	8:30		承認	審査	作成							
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事														
	発生場所	共用プール建屋 屋外						2018/4/18	2018/4/17	2018/4/16						
	作業主管G	設備電源グループ				監理員	TEL									
	元請会社					担当者	TEL									
	線量測定年月日	2018/2/28		測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	鉄屑、ダクトカバー 他			B	01	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2									m ²						
	3									m ²						
4									m ²							
5									m ²							
注:F1-ICW-154/F1-ICWBL-92																

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0405
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄屑、ダクトカバー 他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 8:15	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄には「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012911 - 0001														
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月26日		(木)		9:00		承認		審査		作成													
	作業件名		1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																							
	発生場所		共用プール建屋 屋外																							
	作業主管G		設備電源グループ				監理員		TEL																	
	元請会社						担当者		TEL																	
	線量測定年月日		2018/4/10		測定者				測定器名		ICW/ICWBL		管理番号													
	注		F1-ICW-218/F1-ICWBL-35																							
	No.		※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無													
	1		足場材 他				5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無													
	2						m ²																			
3						m ²																				
4						m ²																				
5						m ²																				
調整後保管日時 2018年4月26日 9:00																										
【保管時の指示事項等】																										
線量測定内容																										
測定日		2018年4月26日																								
測定No.		氏名		測定器		管理番号																				
1				ICWBL		F1-ICWBL-83																				
2																										
3																										
4																										
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.			
	1		1		足場材 他 ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/26 8:05		3 m ²						1			
																	m ²									
																	m ²									
																	m ²									
																	m ²									
																	m ²									
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																									
	メ																									
	モ																									
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ポリビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 -					
					06 -				07 -				08 -				09 -				10 -					
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類					
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他					
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 -				14 -				15 -					
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 -					
					D 伐採木		01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 -				04 -				05 -			
			② 状 態				D:乾燥, W:湿気有				③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
			注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

保 管 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	9:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事											
	発生場所	共用プール建屋 屋外						2018/4/18	2018/4/17	2018/4/16			
	作業主管G	設備電源グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
1	足場材, 番線屑 他	B	01	D	A	5	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
2							m ²						
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						
注:F1-ICW-218/F1-ICWBL-35													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0407
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	足場材, 番線屑 他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/27 8:05	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
			06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	共用プール建屋 屋外						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18	
	作業主管G	設備電源グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	足場材 他			B	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
注:F1-ICW-218/F1-ICWBL-35											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0408
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	足場材 他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 8:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0002	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	12:30		承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	冷蔵庫	B	03	D	A	0.5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0409
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月24日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内 (GM-06 東)						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
	1	単管類	B	01	D	B	4 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0410
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月24日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	単管類 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:25	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木 (幹・根)	02 伐採木 (枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-74			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	ポール類	B	10	D	B	3 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0411
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポール類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/25 8:05	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日	(木)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属くず	B	01	D	B	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0412
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 8:10	1 m ²			1
	1	2	金属くず ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 8:15	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001	
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日			(木)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	3号西ヤード					2018/4/19	2018/4/19	2018/4/19		
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	① ② ③										
	1	土砂類	B	04	D	A	10 m ²	0.2 mSv/h	0.8 mSv/h	β 有	1.6 mSv/h
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
メモ	耐候性トンバック10袋にて搬入します										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/4/19
廃2018	—	04	— 0413	
調整後保管日時		2018年4月26日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5 μSv/h	50 μSv/h	600 μSv/h									
	1	1	土砂類	5	50	600		エリアW1	2018/4/26 10:25	12 m ²				1	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			B 不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —
②	D 状態	D:乾燥, W:湿気有	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0414
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月24日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/4/19	2018/4/18	2018/4/18	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/2	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-123		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	土砂類(土)	B	04	W	A	3 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	β有	0.012 mSv/h
	2	可燃物その他(廃フレコンパック)	A	04	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
メモ	不燃物(土砂)β・α線量率 0.004(m)Sv/h 可燃物その他(廃フレコンパック)β・α線量率 0.001(m)Sv/h(β線量:0.006mSv/h)										

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類(土)	5 μSv/h	15 μSv/h	60 μSv/h	エリアW1	2018/4/24 10:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				③ 状 態	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業主 管 欄	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	10:30		承認	審査	作成					
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】												
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他							2018/4/19					
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/1/10		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ						
							管理番号	F1-ICWBL-113						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
		①	②	③										
	1	木材類(木材)	A	03	D	B	1	m ²	0.005	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	1.6
2	紙・ウエス類(ウエス)	A	01	D	B	1	m ²	0.005	mSv/h	0.015	mSv/h	β 有	0.025	mSv/h
3	難燃シート類(ピンクシート)	C	02	D	B	1	m ²	0.003	mSv/h	0.005	mSv/h	β 有	0.015	mSv/h
4	可燃物その他(ブルーシート)	A	04	D	B	1	m ²	0.003	mSv/h	0.006	mSv/h	β 有	0.15	mSv/h
5	不燃物その他(銀テープ)	B	10	D	B	1	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.02	mSv/h
メ モ	β・α線量率 木材 1.55(m)Sv/h、紙・ウエス・難燃シート 0.01(m)Sv/h、 可燃物その他 0.144(m)Sv/h、不燃物その他 0.017(m)Sv/h													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0415
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月27日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		木材類(木材)	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 10:25	1 m ²			1
2	1		紙・ウエス類(ウエス)	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 10:25	1 m ²			1
3	1		難燃シート類(ピンクシート)	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 10:25	1 m ²			1
4	1		可燃物その他(ブルーシート)	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 10:25	1 m ²			1
5	1		不燃物その他(銀テープ)	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 10:25	1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0016

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	11:00		承認	審査	作成					
	作業件名	1F フランジタンク除染設備設置												
	発生場所	大型機器メンテナンス建屋						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
線量測定年月日	2018/4/14	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-129					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	① ② ③													
	1	紙・ダンボール	A	01	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2	ウエス	A	01	D	B	0.2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
3	ビニール	A	02	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
4	可燃テープ	A	04	D	B	0.1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
5	難燃シート	C	02	D	B	0.3	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0416
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/25 10:50	1.8 m ²			1
	3	1	ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/25 10:50	1.2 m ²			1
	5	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/25 10:50	0.1 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄には「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0016

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F フランジタンク除染設備設置								
	発生場所	大型機器メンテナンス建屋						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/14	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-129
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
1	不燃シート	B	10	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	コーキング材容器	B	10	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	砥石	B	10	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	番線・鉄くず	B	01	D	B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5	切粉	B	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0417
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
1	1	不燃シート ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 10:35	0.3 m ²				1
2	1	コーキング材容器 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 10:35	0.1 m ²				1
3	1	砥石 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 10:35	0.1 m ²				1
4	1	番線・鉄くず ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 10:35	0.1 m ²				1
5	1	切粉 ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 10:35	0.1 m ²				1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No. 6012801 - 0017

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日	(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/4/19	2018/4/19	2018/4/19			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
							F1-ICWBL-74			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	防災シート	B	10	D	A	3 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0420
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	防災シート③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/27 8:10	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013107 - 0001									
作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月27日				(金)		8:30				承認		審査		作成							
	作業件名		構内排水路清掃業務委託(平成30年度)																					
	発生場所		A・B・C・K系排水路												2018/4/20		2018/4/20		2018/4/20					
	作業主管G		土木保全・総括グループ						監理員				TEL											
	元請会社								担当者				TEL											
	線量測定年月日		2018/4/9		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-120									
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率							
	1		土砂類				B 04 W A		8 m³		0.01 mSv/h		0.07 mSv/h		無									
	2								m³															
	3								m³															
4								m³																
5								m³																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		土砂類⑩		5 μSv/h		70 μSv/h				エリアC		2018/4/27 8:00		7 m³						1	
																	m³							
																	m³							
																	m³							
																	m³							
																	m³							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ	①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—							
							06 —		07 —		08 —		09 —		10 —									
			B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類									
							06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他									
							11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —									
			C		難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —									
							01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —									
			D		伐採木																			
	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0002		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日			(金)	10:00			承認	審査	作成	
	作業件名	Cエリア濃縮水タンク堆積物回収										
	発生場所	一時保管第二施設								2018/4/20	2018/4/20	2018/4/19
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者				測定器名	ICW、ICWBL		管理番号	137・129	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.7 mSv/h	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.7 mSv/h	
	3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.7 mSv/h	
4						m ²						
5						m ²						
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0422
				2018/4/20
調整後保管日時		2018年4月27日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 9:50	2 m ²			1	
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μSv/h	5 μSv/h	50 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 9:50	2 m ²			1	
3	1	可燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 9:50	0.5 m ²			1	
								m ²				
								m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0016

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)								
	発生場所	4号機R/B西側						2018/4/19	2018/4/19	2018/4/19
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
G線量測定年月日	2018/4/13	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-3	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物その他	C	04	D	B	3 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2	ホース類	C	03	D	B	1 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
入欄メ	3	シート類	C	02	D	B	1 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	4									
	5									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0423
				2018/4/24
調整後保管日時		2018年4月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/25 10:30	1.5 m ²			1
	2	1	ホース類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/25 10:30	2.5 m ²			2
	3	1	シート類	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2018/4/25 10:30	0.3 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0016											
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月26日		(木)		11:00		承認		審査	作成									
	作業件名		サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)																		
	発生場所		4号機R/B西側						2018/4/19		2018/4/19	2018/4/19									
	作業主管G		建築水対策グループ				監理員		TEL												
	元請会社						担当者		TEL												
	線量測定年月日		2018/4/13		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-3							
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率						
	1		紙・ウエス類			① ② ③		4 m ²		10 μSv/h		10 μSv/h		無							
	2							m ²													
	3							m ²													
4							m ²														
5							m ²														
注:α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																					
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1		1		紙・ウエス類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/4/26 11:00		3 m ²				1
																	m ²				
																	m ²				
																	m ²				
																	m ²				
																	m ²				
																	m ²				
																	m ²				
																	m ²				
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																					
メ モ																					
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニル類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—						
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —								
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニル類								
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他								
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —								
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —								
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —								
			D 伐採木																		
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																					
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。																					
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																					

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	12:00		承認	審査	作成
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)							
	発生場所	4号機R/B西側				2018/4/19	2018/4/19	2018/4/19	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/4/13	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号
								F1-ICWBL-3	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	01	D	B	4 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無
2	木材類	A	03	D	B	1 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0426
				2018/4/24
調整後保管日時		2018年4月26日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/26 12:00	4 m ³			1
	2	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/26 12:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日	(金)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	3号機海側周辺構内整備および関連除却工事									
	発生場所	3・4号機サービスビル建屋周辺 (G1-24)			2018/4/23	2018/4/23	2018/4/23				
	作業主管 G	建築水対策グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/4/20	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-282				
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		保管物名	①	②	③						
	1	不燃・6m3・ZK-01086	B	01	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h
	2	不燃・6m3・ZK-01068	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h
	3	可燃・6m3・ZK-01075	A	03	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0427
				2018/4/24
調整後保管日時		2018年4月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2		ICWBL	F1-ICWBL-111
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・6m3・ZK-01086	5 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/4/27 8:25	6 m ³		ZK-01086	1
	2	1	不燃・6m3・ZK-01068	5 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/4/27 8:25	6 m ³		ZK-01068	1
	3	1	可燃・6m3・ZK-01075	10 μSv/h	35 μSv/h	35 μSv/h	エリアW1	2018/4/27 8:10	6 m ³		ZK-01075	2
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0016

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	11:30		承認	審査	作成
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)							
	発生場所	GJ-22(SD206)					2018/4/23	2018/4/23	2018/4/21
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/4/18		測定者			測定器名	IWC	
								管理番号 F1-IWC-154	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	木材類	A	03	D	B	2 m ³	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h
2	可燃物その他	A	04	D	B	2 m ³	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0428
				2018/4/24
調整後保管日時		2018年4月27日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/27 11:50	0.2 m ³			1
	2	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/27 11:50	3.4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。